



因州草刈与治郎
作州引谷表へ
侵攻合戦のこと

天正6年(1578)8月因州淀山城(現智頭町内)より草刈太郎佐工門重継の舎弟与次郎が軍勢を引連れ、軍大将に草刈右馬允、黒岩土佐、米山石見守、山口太郎左工門、白岩八郎兵衛らを先陣として、播州宍粟郡西河内に進出して一城を構え、士気を鼓舞のためか近隣に放火など乱暴を働き制圧していました。その後、美作播磨の境後山(旧東栗倉村)へ進出、中谷を経て青野谷より旗を挙げ、山越えに本村長尾村飛ヶ谷(引谷)、表に進入して来ました。新免伊賀守は領内を守護の為、軍勢を引率して東栗倉の吉田境より長尾村野井張へ山越えして入り別府地内で合戦を繰り広げました。新免方旗本には有元、新免一族、竹田、山田、猪飼を始め鉄砲で打立て押寄せ北へ進む、かたや長尾塔の尾城よりは新免太郎左工門を大将に、新免一族劔持次郎兵衛、大野、本位田、舟曳孫右工門を先頭として押寄せ、互いに坂半窪(在所不明)に陣を取り、草刈方先陣の34人はまん丸になり槍先を揃え八方十字に辺りを突払い攻めかかる。竹山城勢より白岩波介、白岩与介と草刈方寺坂桃千代、草刈又三郎と槍を合せ戦う中に寺坂、草刈の両名は終に白岩に討たれ又、草刈方白岩宗次郎、米山介之進と竹田若狭守、猪飼三吉と太刀打して竹田、猪飼ら戦死、新免勢の将、平田無二、本位田外記らの助鉄砲の狙い撃ちに会った白岩宗次郎、米山介之進も共に討たれています。新免左兵衛は鉄砲にて中西孫七郎、中島介三郎を打倒す。草刈勢は腹を立て戦形を鱗形に変え黒岩土佐、山口太郎左工門、山本善二郎ら一諸になって新免勢旗本を突崩し、右往左往散兵して敗れ、この時新免方劔持、大野大助、新免惣兵工、彦兵工を始め23人が討死しています。草刈方では山本善二郎、黒岩市右工門、小牧十右工門ら名士18人が討たれ、互いに『一步も引かぬは武士道なり』として、弓、鉄砲を続けざまに射たり撃つたりの激戦を展開する中に、新免方春名三之丞、新免備中守父子、有元左兵工、本位田外記之介、新免備後、緒田父子らが北の尾より一気に槍をしごいて攻め込んだので草刈勢は大いに敗れて、残党は因州へ引き返して行ったと伝えられています。

附記

別府地区 国里 登氏宅北の道路脇に本尊薬師如来を祀るお堂があります(英北88ヶ所霊場23番札所)が、この堂を通称『出会いの堂』と呼ばれています。この名称はその昔、草刈と新免勢合戦の節、両軍が出合うて戦った事に由来しているとも伝えられています。

(本文は新免家古書を参照)

人の動き

平成22年6月1日現在

- 人口 1,601人(-6)
- 5月中の移動
- 男 742人(-5) 出生 2人 死亡 3人
- 女 859人(-1) 転入 1人 転出 6人
- 世帯数 551戸(±0)

お誕生おめでとう

小川 稀空^{きあらし}ちゃん 6月4日生まれ(別府住宅)
お父さん 勝也 さん
お母さん 恵里奈 さん

お悔やみ申し上げます

山本 一男 さん(中土居) 5月28日 78歳
石丸 勝利 さん(知社) 5月29日 68歳
道上 勇 さん(別府) 6月6日 85歳

善意の窓

(村社会福祉協議会から)
平成22年5月20日~平成22年6月19日

お大事にしてください

谷口 上野 定代 様 本人 退院内祝
塩谷 矢代 清子 様 本人 退院内祝
下土居 春名 和恵 様 本人 退院内祝
引谷 乾 豊治 様 本人 退院内祝
大茅 上山 百合子様 本人 退院内祝

ご冥福をお祈りします

中土居 山本 和憲 様 亡父 一男様 香典返し
知社 石丸 敏子 様 亡夫 勝利様 香典返し

第22回参議院議員通常選挙のお知らせ



平成22年7月11日(日)は第22回参議院議員選挙の投票日です。進んで大切な一票を投じ、きれいで明るい選挙を実現しましょう。

今月の村税

固定資産税(第2期)
国民健康保険税(第2期)
納期限: 8月2日(月)

◎納期限にご注意いただき、納税をお願いいたします。
口座振替の場合は残高確認をお願いいたします。
お問い合わせ先: 西栗倉村役場総務企画課・保健福祉課

たばこは村内で買ひましょう